



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 新内外綿株式会社  
コード番号 3125 URL <http://www.shinnaigai-tex.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 福井 真吾  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営業務部長 (氏名) 長門 秀高

TEL 06-4705-3781

四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年3月26日～平成27年9月25日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	3,497	△3.8	57	△27.0	48	△37.5	16	△64.1
27年3月期第2四半期	3,637	26.1	78	△32.0	78	△33.7	46	△34.5

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 12百万円 (△63.3%) 27年3月期第2四半期 33百万円 (△55.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	0.86	—
27年3月期第2四半期	2.39	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,937	2,742	55.4
27年3月期	5,293	2,715	51.1

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 2,733百万円 27年3月期 2,707百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年3月26日～平成28年3月25日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	△1.2	100	△43.5	100	△47.3	40	△63.1	2.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	19,598,000 株	27年3月期	19,598,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	37,390 株	27年3月期	35,943 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	19,561,512 株	27年3月期2Q	19,563,035 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、政府の各種成長戦略にもかかわらず、4-6月期の成長率はマイナスに転じるなど民間消費にも陰りがみられました。ただし今後につきましては、給与のベースアップ、夏季のボーナス増加もあり、民間消費については回復することも見込まれております。

このような状況のもとで、当社グループ紡績部門におきましては、「はやいや〜ん」と名づけた小ロット・多品種・短納期生産販売システムの一層の進化などにより新たな販路開拓に努めてまいりましたが、得意先各産地において動きがにぶく、苦戦を強いられました。この結果、同部門の売上高は22億96百万円となり、前年同期比60百万円(2.6%)の減収となりました。テキスタイル・製品部門におきましては、当社の得意とするテンセル素材を中心に、国内・海外生産のオペレーション、東京市場の開拓等、各分野への取り組みを進めましたが、製品分野が大きく伸び悩み、同部門の売上高は12億1百万円となり、前年同期比78百万円(6.1%)の減収となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は34億97百万円(前年同期比1億39百万円の減少)となりました。利益面におきましては、紡績部門が売上減の影響を受け減益となったほか、テキスタイル・製品部門におきましても、製品分野の売上の苦戦が減益に繋がったことにより、営業利益は57百万円(同21百万円の減少)、経常利益は48百万円(同29百万円の減少)となりました。法人税、住民税及び事業税並びに法人税等調整額等計32百万円を計上しました結果、四半期純利益は16百万円となり、前年同期比29百万円の減益となりました。

また、財務面におきましては、長短借入金の圧縮を図りました結果、有利子負債は2億96百万円となり、前連結会計年度末比で2億9百万円の減少となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末比3億56百万円減の49億37百万円となりました。これは主として売上債権の減少とたな卸資産の減少等によるものです。負債につきましては、前連結会計年度末比3億83百万円減の21億95百万円となりました。これは主として長短借入金の減少と再評価に係る繰延税金負債の減少等によるものです。純資産につきましては、前連結会計年度末比26百万円増の27億42百万円となりました。これは主として土地再評価差額金の増加等によるものです。この結果、自己資本比率は55.4%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、75百万円となり、前連結会計年度末比12百万円減少しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、2億71百万円(前年同期は3億28百万円の獲得)となりました。

これは主として、税金等調整前四半期純利益(48百万円)、減価償却費(33百万円)、売上債権の減少額(1億60百万円)、たな卸資産の減少額(1億26百万円)等による増加と、法人税等の支払額(46百万円)等による減少によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、36百万円(前年同期は19百万円の使用)となりました。

これは主として、有形固定資産の取得(10百万円)及び拘束性預金の増加(25百万円)によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2億47百万円(前年同期は2億77百万円の使用)となりました。

これは主として、長短借入金の純減額(2億8百万円)及び配当金の支払(39百万円)等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年7月29日に公表しました、平成28年3月期の通期連結業績予想を変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

### (4) 追加情報

（法人税等の税率の変更による影響）

「所得税法等の一部を改正する法律」（平成27年法律第9号）および「地方税法等の一部を改正する法律」（平成27年法律第2号）が平成27年3月31日に公布され、平成27年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率等の引き下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産および繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の35.38%から平成28年3月26日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については33.02%に、平成29年3月26日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については、32.22%となりました。

この変更により、繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）は8,038千円減少し、法人税等調整額が8,129千円、その他有価証券評価差額金が91千円、それぞれ増加しております。

また、再評価に係る繰延税金負債は53,786千円減少し、土地再評価差額金が同額増加しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月25日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月25日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	88,508	75,696
受取手形及び売掛金	1,369,924	1,189,757
電子記録債権	71,617	89,518
商品及び製品	610,302	562,361
仕掛品	95,268	79,137
原材料及び貯蔵品	505,331	437,015
繰延税金資産	37,137	37,080
その他	64,893	47,742
貸倒引当金	△549	△461
流動資産合計	2,842,436	2,517,848
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,809,257	1,809,257
減価償却累計額	△1,592,726	△1,604,358
建物及び構築物 (純額)	216,531	204,899
機械装置及び運搬具	2,078,646	2,081,821
減価償却累計額	△1,983,708	△1,997,645
機械装置及び運搬具 (純額)	94,938	84,176
土地	1,702,657	1,702,657
建設仮勘定	6,230	3,990
その他	187,453	190,731
減価償却累計額	△165,670	△166,607
その他 (純額)	21,782	24,124
有形固定資産合計	2,042,140	2,019,848
無形固定資産		
のれん	149,145	128,724
その他	11,190	9,316
無形固定資産合計	160,336	138,040
投資その他の資産		
投資有価証券	11,330	11,343
繰延税金資産	95,597	84,986
その他	147,055	170,092
貸倒引当金	△5,119	△4,922
投資その他の資産合計	248,863	261,499
固定資産合計	2,451,339	2,419,387
資産合計	5,293,775	4,937,236

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月25日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月25日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	898,385	853,167
短期借入金	397,804	236,723
未払法人税等	47,955	24,492
賞与引当金	41,122	50,419
その他	201,543	148,257
流動負債合計	1,586,811	1,313,060
固定負債		
長期借入金	108,000	60,000
退職給付に係る負債	272,316	264,564
長期末払金	9,000	9,000
再評価に係る繰延税金負債	602,203	548,416
固定負債合計	991,519	881,980
負債合計	2,578,331	2,195,041
純資産の部		
株主資本		
資本金	731,404	731,404
利益剰余金	825,414	803,054
自己株式	△3,434	△3,612
株主資本合計	1,553,384	1,530,847
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,255	1,954
繰延ヘッジ損益	1,338	△1,357
土地再評価差額金	1,099,897	1,153,683
為替換算調整勘定	60,074	53,562
退職給付に係る調整累計額	△9,770	△4,885
その他の包括利益累計額合計	1,153,793	1,202,957
少数株主持分	8,265	8,390
純資産合計	2,715,444	2,742,194
負債純資産合計	5,293,775	4,937,236

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月26日 至平成26年9月25日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月26日 至平成27年9月25日)
売上高	3,637,375	3,497,928
売上原価	3,122,372	2,980,961
売上総利益	515,003	516,967
販売費及び一般管理費	436,479	459,659
営業利益	78,524	57,307
営業外収益		
受取利息	1,589	1,326
受取配当金	331	319
為替差益	650	—
受取手数料	2,595	1,949
その他	1,324	729
営業外収益合計	6,491	4,324
営業外費用		
支払利息	5,142	4,240
手形売却損	1,456	1,274
為替差損	—	6,964
その他	104	201
営業外費用合計	6,703	12,681
経常利益	78,311	48,950
税金等調整前四半期純利益	78,311	48,950
法人税、住民税及び事業税	40,980	22,622
法人税等調整額	△10,255	9,285
法人税等合計	30,724	31,908
少数株主損益調整前四半期純利益	47,586	17,042
少数株主利益	871	278
四半期純利益	46,714	16,763

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月26日 至 平成26年9月25日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月26日 至 平成27年9月25日)
少数株主損益調整前四半期純利益	47,586	17,042
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	296	△300
繰延ヘッジ損益	△3,669	△2,734
為替換算調整勘定	△10,805	△6,626
退職給付に係る調整額	—	4,885
その他の包括利益合計	△14,178	△4,776
四半期包括利益	33,407	12,265
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,752	12,140
少数株主に係る四半期包括利益	655	124

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月26日 至 平成26年9月25日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月26日 至 平成27年9月25日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	78,311	48,950
減価償却費	35,428	33,017
のれん償却額	15,849	18,389
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△186	△258
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,141	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	△192
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,520	9,296
受取利息及び受取配当金	△1,921	△1,645
支払利息	5,142	4,240
為替差損益 (△は益)	△59	△5
売上債権の増減額 (△は増加)	120,230	160,405
たな卸資産の増減額 (△は増加)	71,498	126,542
未収入金の増減額 (△は増加)	9,879	15,852
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,951	△40,112
未払金の増減額 (△は減少)	23,260	△40,282
未払費用の増減額 (△は減少)	4,260	△4,475
その他	△11,820	△9,399
小計	367,486	320,324
利息及び配当金の受取額	2,409	1,954
利息の支払額	△4,884	△4,333
法人税等の支払額	△43,196	△46,030
法人税等の還付額	7,036	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	328,850	271,915
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△17,308	△10,418
投資有価証券の取得による支出	△630	△619
その他	△1,123	△25,921
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,063	△36,959
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△190,000	△160,162
長期借入金の返済による支出	△48,000	△48,000
自己株式の取得による支出	0	△177
配当金の支払額	△39,126	△39,124
財務活動によるキャッシュ・フロー	△277,126	△247,463
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,935	△304
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	30,725	△12,812
現金及び現金同等物の期首残高	125,867	88,508
現金及び現金同等物の四半期末残高	156,592	75,696

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自平成26年3月26日 至平成26年9月25日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成27年3月26日 至平成27年9月25日)

当社グループは、繊維事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。